



報道発表資料の配付日時 1月24日(月) 11時00分

発表項目 (行事名)	北海道とサハリン州のオンラインによる大学生交流事業について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 標記事業について、次のとおり実施します。 記</p> <p>1 目的 新型コロナウイルスの影響下ではありますが、北海道とサハリン州との若い世代が両地域の歴史や文化、経済的な結びつきなどを再認識し、地域レベルでの交流を深化させるため、オンラインで学生同士の意見交換を行い、相互理解を深めることを目的として開催いたします。</p> <p>2 日時 令和4年2月15日(火) 10時～12時</p> <p>3 会場 宗谷総合振興局 2階6号会議室(保健所2階)</p> <p>4 行事概要 (1) 開会 (2) 主催側挨拶(北海道宗谷総合振興局) (3) サハリン側挨拶 (4) 参加者の紹介 (5) 稚内北星学園大学の説明、稚内等のPR(稚内北星学園大学学生) (6) サハリン国立総合大学説明、サハリンに関する説明(サハリン国立総合大学) (7) 意見交換会 (8) 閉会</p> <p>5 参加者 稚内北星学園大学 学生5名 教員1名 サハリン国立総合大学 学生8名 教員3名 振興局職員3名、北海道サハリン事務所2名</p> <p>6 主催 北海道宗谷総合振興局 共催 稚内市</p>		
参考	・今年度(2021年度)10月にはサハリン州の大学生による稚内訪問を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、この度オンラインにより実施するものです。		
報道(取材)に当たってのお願い	当日は検温と消毒を実施します。 また、マスクの着用をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付(場所) 同時レク		
担当(連絡先)	地域創生部地域政策課長 伊東 大祐 TEL ダイヤルイン0162-33-2523 (内線2150) 担当者 地域振興係長兼サハリン交流推進係長 長谷川 さゆり TEL ダイヤルイン0162-33-2915 (内線2185)		



境界の地域

～宗谷・サハリン～

オンラインと同時開催！

参加無料

日程 2022年 **2.5** (土曜日)

時間 13:30～15:30 (開場13:00)

開催場所 稚内市立図書館多目的ホール

(稚内市大黒4丁目1番1号)

※オンラインはZOOMで開催



※コルサコフ港

基礎講座

講演

【第1部：13時30分～14時30分】

【第2部：14時30分～15時30分】

- 縄文時代から見るサハリンとの関係
礼文町教育委員会 主幹 藤澤 隆史氏
- 古代におけるサハリンとの関係
枝幸町教育委員会オホーツクミュージアムえさし館長 高島 孝宗氏
- 戦中・戦後の樺太・サハリンとの関係
稚内市教育委員会 主査 斉藤 譲一氏

- ゲートウェイ宗谷を考える：
過去と結ぶ未来
スラブ・ユーラシア研究センター
センター長
岩下 明裕氏

是非参加してね！



お申し込み方法等

- 会場にて参加希望の方：
お名前、ご所属（もしくは勤務先）、メールアドレスを記載の上、下記メール宛にお申し込みください。席に限りがありますので、先着順となる可能性があります。ご了承ください。
※メールアドレスをお持ちでない方は下記FAX宛にお申し込みください。
- オンラインでの参加希望の方：
お名前、ご所属、メールアドレス、当日使うZOOMの登録名を記入の上、下記メール宛てにお申し込みください。
- お申し込み期限：
2022年1月31日（月）です。
オンライン参加の方には、前日までにZOOMの招待状をお送りします。
- お申し込み用メールアドレス及びFAX：
メールアドレス：hasegawa.sayuri@pref.hokkaido.lg.jp
FAX：0162-33-2644
- お問い合わせ先
宗谷総合振興局地域創生部地域政策課 担当：長谷川
電話番号：0162-33-2915



こちらからも登録できます

主催：宗谷総合振興局

共催：稚内市、枝幸町、礼文町、スラブ・ユーラシア研究センター（実社会共創セミナー）